

日 曜	常設展示室(第1・2室)	常設展示室(第3室)	企画展示室・ギャラリー	ホー ル	
1 土	<p><b>福山城築城400年記念事業</b> <b>秋季所蔵品</b> <b>「城下町福山</b> <b>屋外モニュメントと芸術家」</b> 10月1日(土)～11月20日(日)</p> <p>平櫛田中《五浦釣人像》、高橋秀《愛のアーチ》など、福山市には数多くの屋外モニュメントがあります。それらは馴染みのある作品であると同時に、あまりにも見慣れた風景であるがゆえに、「あるのが当たり前」として気に留めることはありません。本展は、当館コレクションを通して、市内各地に設置されたモニュメント制作作家を紹介する展覧会です。美術館の作品を楽しむと同時に、展覧会を通して、いつもの情景に「新しい風景」を探しにいきませんか。</p>	<p><b>福山城築城400年記念事業・</b> <b>福山城博物館リニューアル記念特別展</b> <b>「水野勝成と徳川四天王</b> <b>－神君家康の守護者達－</b> (第2会場) 10月1日(土)～11月20日(日)</p> <p>2022(令和4)年は福山城築城400年の年です。これを記念した展覧会を、福山城博物館を第1会場、ふくやま美術館を第2会場として同時に開催します。美術館では福山藩初代藩主水野勝成と、徳川家重鎮である酒井・本多・榊原・井伊の、徳川四天王に関する武器・武具を中心に展示します。これらは藩祖にまつわる、各家の歴史を表すものとして、大切に保管され、後世に受け継がれてきました。武家の魂である武器・武具の世界をお楽しみください。</p>	<p><b>福山城築城400年記念事業</b> <b>「リアル(写実)のゆくえ 現代の作家たち</b> <b>生きること、写すこと」</b> 9月23日(金・祝)～11月20日(日)</p> <p>西洋からもたらされたリアリズムと、日本古来の迫真的な表現が出会った明治時代、日本独自の&lt;写実&gt;が誕生しました。その系譜は今も脈々と受け継がれており、作家たちがそれぞれに&lt;写実&gt;を理解し、作品に昇華させています。本展では、現代作家による多様な作品を中心に、日本の近現代美術における&lt;写実&gt;表現を展望します。</p>	<p>第23回陶好会作品展 9月27日(火)～10月2日(日) 最終日 16:30 (観覧料：無料) 主催：陶好会 ☎ 084-955-6439 (土井田)</p>	
2 日					休館日
3 月					休館日
4 火					休館日
5 水					休館日
6 木					休館日
7 金					休館日
8 土					休館日
9 日					休館日
10 月					休館日
11 火	わたしの習作展 2022年度長期美技講座 《前期》受講生修了作品展 10月6日(木)～10月9日(日) 最終日：16:30 (観覧料：無料)	休館日	休館日		
12 水	休館日	休館日	休館日		
13 木	休館日	休館日	休館日		
14 金	休館日	休館日	休館日		
15 土	休館日	休館日	休館日		
16 日	休館日	休館日	休館日		
17 月	休館日	休館日	休館日		
18 火	休館日	休館日	休館日		
19 水	休館日	休館日	休館日		
20 木	休館日	休館日	休館日		
21 金	休館日	休館日	休館日		
22 土	休館日	休館日	休館日		
23 日	休館日	休館日	休館日		
24 月	休館日	休館日	休館日		
25 火	休館日	休館日	休館日		
26 水	休館日	休館日	休館日		
27 木	休館日	休館日	休館日		
28 金	休館日	休館日	休館日		
29 土	休館日	休館日	休館日		
30 日	休館日	休館日	休館日		
31 月	休館日	休館日	休館日		



高橋秀《愛のアーチのマケット》1988年



高橋秀《恍惚の瞬間》1986年



圓舘勝三《北きつね物語より》1981年



国重要文化財 本多忠勝所用  
《黒糸威胴丸具足(鹿角脇立兜・小具足付)》  
桃山時代(16世紀) 個人蔵  
(岡崎市美術博物館寄託)



深堀隆介《桜升 命名 淡紅》2017年 平塚市美術館蔵



深堀隆介《梅花》2020年 大林氏蔵



満田晴穂《一如》2019年 ホキ美術館蔵

観覧料

特別展	
リアル(写実)のゆくえ	
現代の作家たち 生きること、写すこと	
一般	1,000円(800円)
高校生以下	無 料

秋季所蔵品展 「城下町福山 屋外モニュメントと芸術家」 「水野勝成と徳川四天王－神君家康の守護者達－」(第2会場)			
一般	310円(250円)	高校生以下	無 料

福山城博物館・ふくやま美術館 共通券			
福山城博物館 特別展「水野勝成と徳川四天王－神君家康の守護者達－」(第1会場) 「水野勝成と徳川四天王－神君家康の守護者達－」(第2会場)			
ふくやま美術館 秋季所蔵品展「城下町福山 屋外モニュメントと芸術家」			
一般	700円(560円)	高校生以下	無 料

次の方は無料です。証明となるものを受付にご提示ください。(コピー不可)

- 社会福祉施設に入所されている方。
- 福山市、府中市、神石高原町に住所を有する65歳以上の方。  
(運転免許証や 健康手帳など、住所・年齢が確認できるものが必要)
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳を持参する方及び介護者1名。

※開館時間は午前9時30分から午後5時までです。  
※月曜日は休館日(祝休日の場合開館、その翌日休館)

※( )内は有料20名以上の団体料金

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、各種イベントが中止・延期になる場合があります。最新情報については当館公式ホームページやTwitterなどでご確認ください。各種イベントには、必ずマスク着用でご参加ください。

#### ふくやま美術館 第9回 特別茶会 《誰でも気軽にお茶を楽しめます!》

- 日時：2022年10月2日(日)10:00～16:00 (受付は15:30まで)
- 会場：2階 茶室
- 茶券：700円 ●お茶席担当：(一社)表千家同門会 備後支部

#### 学芸員によるギャラリートーク 秋季所蔵品「城下町福山 屋外モニュメントと芸術家」

担当学芸員が展覧会の見どころについて、わかりやすく解説します。

- 日時：2022年10月2日(日)14:00～15:00 ●会場：2階 常設展示室(第1・2室) ※所蔵品展観覧券が必要です。

#### ボランティア「くすのき」によるやさしいアートガイド

- 日時：2022年10月8日(土)11:00～ (約30分)
- 内容：秋季所蔵品展「城下町福山 屋外モニュメントと芸術家」/杭谷一東、ペリクレ・ファツィーニ、三澤憲司について
- 場所：1階 ラウンジ ●聴講料：無 料 ●主催：ふくやま美術館ボランティア「くすのき」

特別展 福山城築城400年記念事業「リアル（写真）のゆくえ 現代の作家たち 生きること、写すこと」関連事業

#### 記念講演会「江戸・明治工芸にみるリアルの追求」

- 講師：原田一敏(当館館長)
- 日時：2022年10月15日(土)14:00～15:30 ●会場：2階 多目的室
- 定員：50名 (先着順) ※聴講無料、事前応募不要

学芸員によるギャラリートーク 福山城築城400年記念事業・福山城博物館リニューアル記念特別展「水野勝成と徳川四天王－神君家康の守護者達－」

担当学芸員が展覧会の見どころについて、わかりやすく解説します。

- 日時：2022年10月23日(日)14:00～15:00
- 会場：2階 常設展示室(第3室) ※所蔵品展観覧券または福山城博物館特別展観覧券が必要です。

2022年度ふくやま美術館 短期美技講座B

#### 「レベルアップ 1日絵画講座－人物を描く－」

鉛筆、アクリル絵具、水彩絵具、パステル、油彩絵具など自分の描きたい画材で、着衣モデルの写生技法の習得を目的として開催します。更なる絵画技術向上をめざしてみませんか。

- 日時：2022年11月13日(日)10:00～16:00※昼食は各自持参
- 講師：木原和敏 (洋画家)
- 会場：2階 デッサン室
- 対象：18歳以上で絵画制作経験のある方 (高校生不可)
- 定員：10名程度 ※応募者多数の場合は抽選
- 料金：4,000円
- 申込方法：往復はがき、または所定の申込書(チラシ下部にあります)、市HP電子申請システム(10/1～受付開始)に「講座名」、「郵便番号」、「住所」、「名前」、「電話番号」、「一般か大学生か」を記入し、申し込みください。(1名につき1通)  
※チラシ兼申込書は美術館にあります。
- 申込先：〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号 ふくやま美術館「レベルアップ1日絵画講座」係
- 申込締め切り：10月30日(日)必着